

野村新興国債券インデックスファンド (確定拠出年金向け)

運用報告書(全体版)

第8期(決算日2016年5月10日)

作成対象期間(2015年5月12日～2016年5月10日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券/インデックス型	
信託期間	2008年7月30日以降、無期限とします。	
運用方針	新興国債券マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券への投資を通じて、主として新興国の公社債に投資し、JP モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス(円換算ベース)の中長期的な動きを概ね捉える投資成果を目指して運用を行います。実質組入外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主な投資対象	野村新興国債券インデックスファンド(確定拠出年金向け)	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、公社債等に直接投資する場合があります。
	マザーファンド	新興国の公社債を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村新興国債券インデックスファンド(確定拠出年金向け)	株式への直接投資は行いません。株式への投資は転換社債を転換したもの等に限り、株式への投資割合は信託財産の純資産総額の5%以内とします。外貨建て資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。デリバティブの利用はヘッジ目的に限定しません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益等から基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104
(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			ベンチマーク JPモルガン・エマージング・マーケット・ ボンド・インデックス・プラス(円換算ベース)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 分 込 配 金	期 騰 落 率	期 騰 落 率	中 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
4期(2012年5月10日)	10,439	5	10.7	107.98	11.5	96.9	—	1,625
5期(2013年5月10日)	14,590	5	39.8	153.18	41.9	97.6	—	2,959
6期(2014年5月12日)	14,193	5	△2.7	151.19	△1.3	98.2	—	2,796
7期(2015年5月11日)	16,736	5	18.0	182.34	20.6	98.2	—	3,819
8期(2016年5月10日)	15,831	5	△5.4	174.35	△4.4	98.2	—	3,845

*基準価額の騰落率は分配金込み。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*ベンチマーク(=JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス(円換算ベース))は、JP Morgan Emerging Market Bond Index (EMBI) Plus (US\$ベース)をもとに、当社が円換算したものです。なお、算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して、日本の営業日前日の指数値をもとにしています。(設定時を100として指数化しています。)

*JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (JP Morgan Emerging Market Bond Index (EMBI) Plus) は、J.P. Morgan Securities LLCが公表している、エマージング諸国が発行する米ドル建てのプレディ債、ローン、ユーロ債券を対象としたインデックスであり、その著作権および知的財産権は同社に帰属します。

(出所) J.P. Morgan Securities LLC、ブルームバーグ

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク JPモルガン・エマージング・マーケット・ ボンド・インデックス・プラス(円換算ベース)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期首)	円	%		%	%	%
2015年5月11日	16,736	—	182.34	—	98.2	—
5月末	17,188	2.7	187.06	2.6	98.1	—
6月末	16,671	△0.4	181.40	△0.5	97.0	—
7月末	16,945	1.2	184.75	1.3	96.4	—
8月末	16,481	△1.5	180.09	△1.2	97.8	—
9月末	16,001	△4.4	175.10	△4.0	97.0	—
10月末	16,785	0.3	184.16	1.0	97.3	—
11月末	17,067	2.0	186.96	2.5	97.7	—
12月末	16,432	△1.8	180.64	△0.9	96.5	—
2016年1月末	16,520	△1.3	181.60	△0.4	96.8	—
2月末	15,797	△5.6	173.97	△4.6	97.3	—
3月末	16,214	△3.1	178.20	△2.3	98.0	—
4月末	16,010	△4.3	176.52	△3.2	97.5	—
(期末)						
2016年5月10日	15,836	△5.4	174.35	△4.4	98.2	—

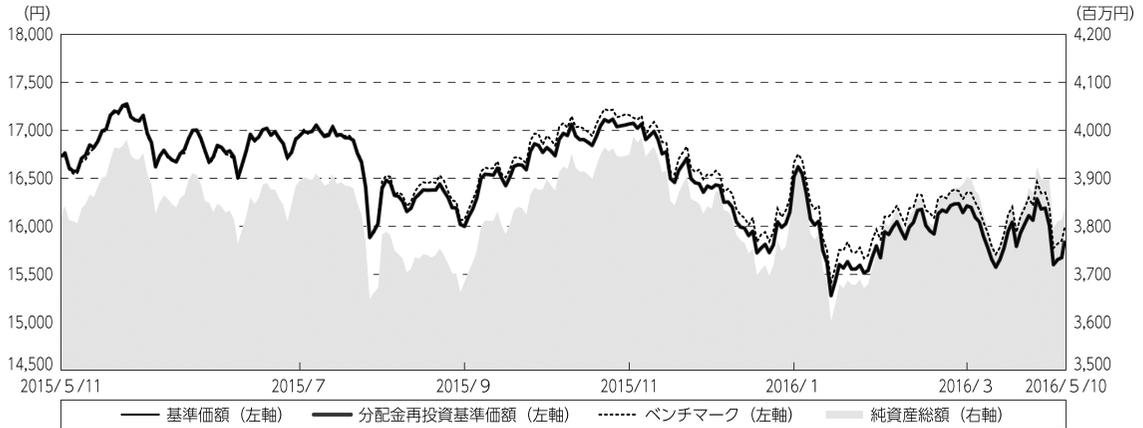
*期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期首：16,736円

期末：15,831円（既払分配金（税込み）：5円）

騰落率：△5.4%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2015年5月11日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) ベンチマークは、JP モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円換算ベース）です。ベンチマークは、作成期首（2015年5月11日）の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首16,736円から期末15,836円（分配金込み）へと下落し、値下がり額は900円となりました。

新興国債券利回りはほぼ横ばいで利子収入により債券リターンはプラスとなりましたが、米国の利上げペースの鈍化観測などを背景に米ドルが対円で下落（円高）したことから、基準価額は下落しました。

○投資環境

米国の利上げペースが緩やかなものにとどまるとの観測から米国国債利回りは低下しました。一方、商品価格下落に伴う資源国の経常収支悪化懸念や、中国における景気減速への警戒感と世界経済への波及懸念などを背景に、新興国債券（米ドル建て）の対米国国債スプレッド（利回り格差）が拡大したため、新興国債券利回りはほぼ横ばいとなりました。利子収入により債券リターンはプラスとなりました。

為替市場は、米国の利上げペースの鈍化観測などを背景に米ドルが対円で下落（円高）しました。

○当ファンドのポートフォリオ

[野村新興国債券インデックスファンド（確定拠出年金向け）]

JP モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円換算ベース）の中長期的な動きを概ね捉えるために、新興国債券マザーファンドへ投資しました。期を通じてマザーファンドの組入比率を高位に維持しました。

[新興国債券マザーファンド]

JP モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円換算ベース）の中長期的な動きを概ね捉えるため、地域構成、満期構成、デュレーション（金利感応度）、流動性などを考慮して選択した指数構成国の国債に分散投資しました。毎月末における指数構成銘柄の変更に対応し、ポートフォリオの特性値（地域構成や平均デュレーションなど）を指数に合わせるようにリバランス（投資比率の再調整）を行いました。債券組入比率は期を通じて高位に維持しました。なお、為替ヘッジ（為替の売り予約）は行っておりません。

○当ファンドのベンチマークとの差異

今期の基準価額の騰落率は-5.4%となり、ベンチマークであるJP モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円換算ベース）の-4.4%を1.0ポイント下回りました。

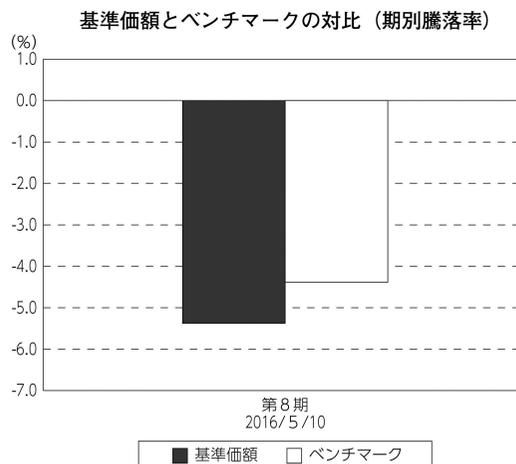
主な差異要因は以下の通りです。

（マイナス要因）

コスト負担（当ファンドの信託報酬や、債券に係る保管費用などのコスト）が生じること

（その他の要因）

ベンチマークとファンドで評価に用いる債券時価が異なること



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

（注）ベンチマークは、JP モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円換算ベース）です。

◎分配金

- （1）収益分配金は、基準価額の水準などを勘案し決定しました。
- （2）留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項目	第8期
	2015年5月12日～ 2016年5月10日
当期分配金	5
（対基準価額比率）	0.032%
当期の収益	5
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	8,821

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

〔新興国債券マザーファンド〕

引き続き、外国債券の組入比率を高位に保つとともに、ポートフォリオの特性値を指数に近似的にさせることで、JP モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円換算ベース）の中長期的な動きを概ね捉える運用を行ってまいります。

〔野村新興国債券インデックスファンド（確定拠出年金向け）〕

引き続き、新興国債券マザーファンドの組入比率を高位に保つことでJP モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円換算ベース）の中長期的な動きを概ね捉える運用を行ってまいります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

* 本書に含まれるJPモルガンのインデックス商品（インデックスのレベルも含まれますが、これに限られません。）（以下、「本インデックス」といいます。）に関する情報（以下、「当情報」といいます。）は、情報の提供のみを目的として作成したものであり、金融商品の募集、勧誘若しくはその一部を構成し、又は本インデックスが参照する取引又は商品の価値若しくは価格を公式に確認するものではありません。当情報は、いかなる投資戦略の採用を推奨するものでもなく、法令、税務又は会計上の助言を行うものではありません。当情報に含まれる市場価格、データその他の情報は、信頼できると思われるものですが、その完全性及び正確性を保証するものではありません。当情報の内容については、今後予告なく変更されることがあります。当情報に含まれる実績は過去のものであって将来の運用成果を示すものではなく、将来の運用成績は変化します。JPモルガン、その関係会社又はそれらの従業員は、本インデックスの発行体のデータに係る金融商品について自己のポジション（ロング若しくはショート）を有し、取引を行い、又はそのマーケット・メイカーとして行為している可能性があります。ジェー・ピー・モルガン・セキュリティーズ・エルエルシー（以下、「JPMSL」又は「インデックス・スポンサー」といいます。）は、本インデックスにおいて参照する証券、金融関連商品又は取引（以下「該当商品」といいます。）を、賛助し、支持し、又はその他の方法で勧誘するものではありません。インデックス・スポンサーは、証券や金融関連商品一般に投資すること若しくは個別の該当商品に投資することの有用性について、又は金融市場における投資機会を追跡記録し、若しくは目的を達成するための本インデックスの有用性について、明示黙示を問わず、何らの表明又は保証をするものではありません。インデックス・スポンサーは、該当商品の管理、マーケティング又は取引に関連して、何らの責任又は義務を負いません。本インデックスは、信頼できると思われる情報に基づいて作成されたものですが、インデックス・スポンサーは、その完全性及び正確性並びに本インデックスに関連して提供されるその他の情報に責任を負うものではありません。本インデックスは、インデックス・スポンサーに帰属し、インデックス・スポンサーが一切の財産権を保持します。JPMSLは、全米証券業者協会、ニューヨーク証券取引所及び米国証券投資家保護公社の会員です。「JPモルガン」は、ジェー・ピー・モルガン・チェース・バンク・エヌ・イー、JPMSL、ジェー・ピー・モルガン・セキュリティーズ・リミテッド（英国金融監督庁認可、ロンドン証券取引所会員）及びその投資銀行業務関連会社の投資銀行業務についてのマーケティング上の名称です。当情報に関して追加が必要な情報がありましたらお問い合わせ下さい。当情報に関するご連絡は、index_research@jpmorgan.com宛にお願いします。当情報に関する追加の情報については、www.morganmarkets.comもご覧ください。当情報の著作権は、ジェー・ピー・モルガン・チェース・アンド・カンパニーに帰属します。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2015年5月12日～2016年5月10日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	98	0.592	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(53)	(0.323)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(37)	(0.226)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(7)	(0.043)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	4	0.022	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(3)	(0.019)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	102	0.614	
期中の平均基準価額は、16,509円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2015年5月12日～2016年5月10日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
新興国債券マザーファンド	千口 332,498	千円 570,154	千口 205,850	千円 353,860

* 単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2015年5月12日～2016年5月10日)

利害関係人との取引状況

<野村新興国債インデックスファンド（確定拠出年金向け）>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
		百万円	%		百万円	%
預金	327	327	100.0	327	327	100.0

<新興国債マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
		百万円	%		百万円	%
公社債	1,908	52	2.7	810	—	—
為替直物取引	1,449	174	12.0	774	96	12.4
預金	867	867	100.0	867	867	100.0

平均保有割合 58.2%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社、野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2016年5月10日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末	
	口 数	千円	口 数	評 価 額
新興国債マザーファンド	2,193,376	2,193,376	2,320,024	3,845,207

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2016年5月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
新興国債マザーファンド	3,845,207	99.3
コール・ローン等、その他	26,482	0.7
投資信託財産総額	3,871,689	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*新興国債マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産（6,882,112千円）の投資信託財産総額（7,119,748千円）に対する比率は96.7%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=108.46円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2016年5月10日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	3,871,689,747
コール・ローン等	16,479,416
新興国債券マザーファンド(評価額)	3,845,207,984
未収入金	10,002,347
(B) 負債	25,886,923
未払収益分配金	1,214,643
未払解約金	13,314,071
未払信託報酬	11,317,082
未払利息	29
その他未払費用	41,098
(C) 純資産総額(A-B)	3,845,802,824
元本	2,429,287,331
次期繰越損益金	1,416,515,493
(D) 受益権総口数	2,429,287,331口
1万口当たり基準価額(C/D)	15,831円

(注) 期首元本額は2,282,258,452円、期中追加設定元本額は627,409,405円、期中一部解約元本額は480,380,526円、1口当たり純資産額は1,5831円です。

○損益の状況（2015年5月12日～2016年5月10日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	5,871
受取利息	6,564
その他収益金	6
支払利息	△ 699
(B) 有価証券売買損益	△ 179,254,006
売買益	13,849,228
売買損	△ 193,103,234
(C) 信託報酬等	△ 22,792,146
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 202,040,281
(E) 前期繰越損益金	733,263,723
(F) 追加信託差損益金	886,506,694
(配当等相当額)	(1,189,894,518)
(売買損益相当額)	(△ 303,387,824)
(G) 計(D+E+F)	1,417,730,136
(H) 収益分配金	△ 1,214,643
次期繰越損益金(G+H)	1,416,515,493
追加信託差損益金	886,506,694
(配当等相当額)	(1,194,472,663)
(売買損益相当額)	(△ 307,965,969)
分配準備積立金	948,572,371
繰越損益金	△ 418,563,572

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2015年5月12日～2016年5月10日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2015年5月12日～ 2016年5月10日
a. 配当等収益(経費控除後)	216,523,291円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	1,194,472,663円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	733,263,723円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	2,144,259,677円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	8,826円
g. 分配金	1,214,643円
h. 分配金(1万口当たり)	5円

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	5円
-----------------	----

○お知らせ

該当事項はございません。

新興国債券マザーファンド

運用報告書

第8期（決算日2016年5月10日）

作成対象期間（2015年5月12日～2016年5月10日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	JP モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円換算ベース）の中長期的な動きを概ね捉える投資成果を目指して運用を行います。なお、一部ローンに投資する場合があります。外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	新興国の公社債を主要投資対象とします。
主な投資制限	外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。デリバティブの利用はヘッジ目的に限定しません。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋 1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		ベンチマーク		債組入比率	債券先物比率	純資産総額
	円	騰落率		騰落率			
4期(2012年5月10日)	10,660	11.5%	107.68	11.6%	96.9%	—%	百万円 4,161
5期(2013年5月10日)	14,992	40.6%	152.76	41.9%	97.6%	—%	5,175
6期(2014年5月12日)	14,674	△2.1%	150.77	△1.3%	98.2%	—%	5,526
7期(2015年5月11日)	17,412	18.7%	181.84	20.6%	98.2%	—%	6,502
8期(2016年5月10日)	16,574	△4.8%	173.87	△4.4%	98.2%	—%	6,873

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*ベンチマーク（＝JP モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円換算ベース））は、JP Morgan Emerging Market Bond Index (EMBI) Plus (US\$ベース) をもとに、当社が円換算したものです。なお指数の算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して、日本の営業日前日の指数値をもとにしています。

*JP モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (JP Morgan Emerging Market Bond Index (EMBI) Plus) は、J.P. Morgan Securities LLCが公表している、エマージング諸国が発行する米ドル建てのプレディ債、ローン、ユーロボンドを対象としたインデックスであり、その著作権および知的財産権は同社に帰属します。

(出所) J.P. Morgan Securities LLC、ブルームバーグ

○当期中の基準価額と市況等の推移

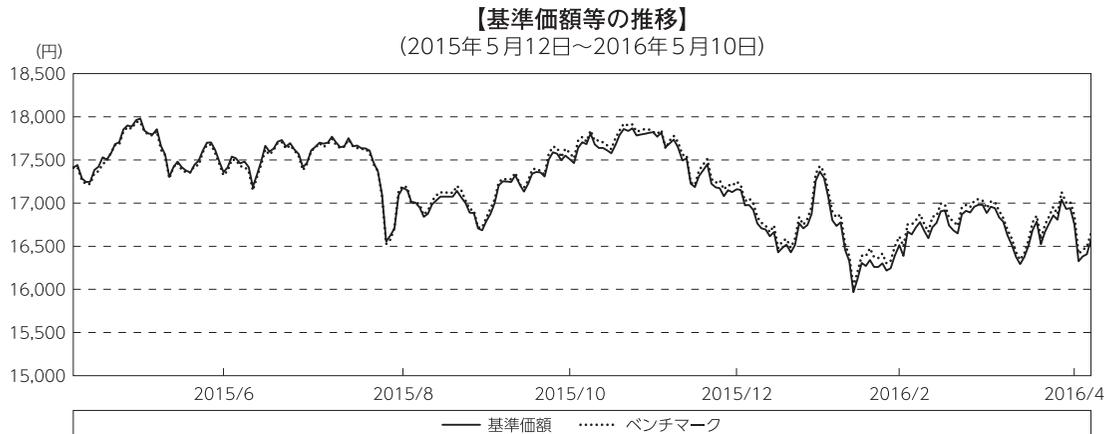
年月日	基準価額		ベンチマーク		債組入比率	債券先物比率
	円	騰落率		騰落率		
(期首) 2015年5月11日	17,412	—%	181.84	—%	98.2%	—%
5月末	17,888	2.7%	186.54	2.6%	98.1%	—%
6月末	17,359	△0.3%	180.90	△0.5%	97.0%	—%
7月末	17,653	1.4%	184.24	1.3%	96.4%	—%
8月末	17,178	△1.3%	179.59	△1.2%	97.8%	—%
9月末	16,686	△4.2%	174.61	△4.0%	97.0%	—%
10月末	17,512	0.6%	183.65	1.0%	97.3%	—%
11月末	17,815	2.3%	186.45	2.5%	97.8%	—%
12月末	17,161	△1.4%	180.14	△0.9%	96.5%	—%
2016年1月末	17,261	△0.9%	181.09	△0.4%	96.8%	—%
2月末	16,514	△5.2%	173.49	△4.6%	97.3%	—%
3月末	16,959	△2.6%	177.71	△2.3%	98.1%	—%
4月末	16,753	△3.8%	176.03	△3.2%	97.5%	—%
(期末) 2016年5月10日	16,574	△4.8%	173.87	△4.4%	98.2%	—%

*騰落率は期首比です。

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



(注) ベンチマークは、JP モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (円換算ベース) です。作成期首の値が基準価額と同一となるように計算しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首17,412円から期末16,574円へと下落し、値下がり額は838円となりました。

新興国債券利回りはほぼ横ばいで利子収入により債券リターンはプラスとなりましたが、米国の利上げペースの鈍化観測などを背景に米ドルが対円で下落（円高）したことから、基準価額は下落しました。

○投資環境

米国の利上げペースが緩やかなものにとどまるとの観測から米国国債利回りは低下しました。一方、商品価格下落に伴う資源国の経常収支悪化懸念や、中国における景気減速への警戒感と世界経済への波及懸念などを背景に、新興国債券（米ドル建て）の対米国国債スプレッド（利回り格差）が拡大したため、新興国債券利回りはほぼ横ばいとなりました。利子収入により債券リターンはプラスとなりました。

為替市場は、米国の利上げペースの鈍化観測などを背景に米ドルが対円で下落（円高）しました。

○当ファンドのポートフォリオ

JP モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円換算ベース）の中長期的な動きを概ね捉えるため、地域構成、満期構成、デュレーション（金利感応度）、流動性などを考慮して選択した指数構成国の国債に分散投資しました。毎月末における指数構成銘柄の変更に対応し、ポートフォリオの特性値（地域構成や平均デュレーションなど）を指数に合わせるようにリバランス（投資比率の再調整）を行いました。債券組入比率は期を通じて高位に維持しました。なお、為替ヘッジ（為替の売り予約）は行っておりません。

○当ファンドのベンチマークとの差異

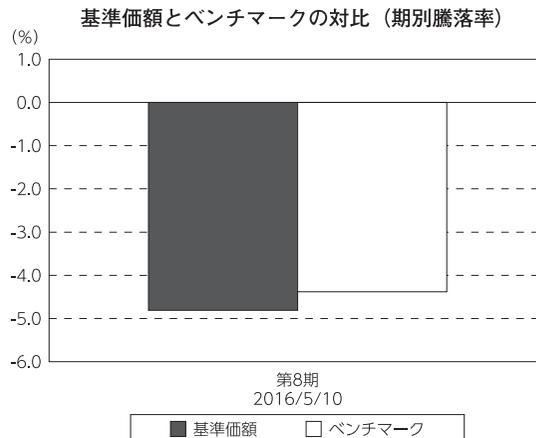
今期の基準価額の騰落率は-4.8%となり、ベンチマークであるJP モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円換算ベース）の-4.4%を0.4ポイント下回りました。主な差異要因は以下の通りです。

（マイナス要因）

コスト負担（債券に係る保管費用などのコスト）が生じること

（その他の要因）

ベンチマークとファンドで評価に用いる債券時価が異なること



（注）ベンチマークは、JP モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円換算ベース）です。

◎今後の運用方針

引き続き、外国債券の組入比率を高位に保つとともに、ポートフォリオの特性値を指数に近似的させることで、JP モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円換算ベース）の中長期的な動きを概ね捉える運用を行ってまいります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

* 本書に含まれるJPモルガンのインデックス商品（インデックスのレベルも含まれますが、これに限られません。）（以下、「本インデックス」といいます。）に関する情報（以下、「当情報」といいます。）は、情報の提供のみを目的として作成したものであり、金融商品の募集、勧誘若しくはその一部を構成し、又は本インデックスが参照する取引又は商品の価値若しくは価格を公式に確認するものではありません。当情報は、いかなる投資戦略の採用を推奨するものでもなく、法令、税務又は会計上の助言を行うものではありません。当情報に含まれる市場価格、データその他の情報は、信頼できると思われるものですが、その完全性及び正確性を保証するものではありません。当情報の内容については、今後予告なく変更されることがあります。当情報に含まれる実績は過去のものであって将来の運用成果を示すものではなく、将来の運用成績は変化します。JPモルガン、その関係会社又はそれらの従業員は、本インデックスの発行体のデータに係る金融商品について自己のポジション（ロング若しくはショート）を有し、取引を行い、又はそのマーケット・メイカーとして行っている可能性があるほか、かかる発行体の引受人、販売代理人、アドバイザー又は貸主となっている可能性があります。ジェー・ビー・モルガン・セキュリティーズ・エルエルシー（以下、「JPMSL」又は「インデックス・スポンサー」といいます。）は、本インデックスにおいて参照する証券、金融関連商品又は取引（以下「該当商品」といいます。）を、賛助し、支持し、又はその他の方法で勧誘するものではありません。インデックス・スポンサーは、証券や金融関連商品一般に投資すること若しくは個別の該当商品に投資することの有用性について、又は金融市場における投資機会を追跡記録し、若しくは目的を達成するための本インデックスの有用性について、明示黙示を問わず、何らの表明又は保証をするものではありません。インデックス・スポンサーは、該当商品の管理、マーケティング又は取引に関連して、何らの責任又は義務を負いません。本インデックスは、信頼できると思われる情報に基づいて作成されたものですが、インデックス・スポンサーは、その完全性及び正確性並びに本インデックスに関連して提供されるその他の情報に責任を負うものではありません。本インデックスは、インデックス・スポンサーに帰属し、インデックス・スポンサーが一切の財産権を保持します。JPMSLは、全米証券業者協会、ニューヨーク証券取引所及び米国証券投資家保護公社の会員です。「JPモルガン」は、ジェー・ビー・モルガン・チェース・バンク・エヌ・イー、JPMSL、ジェー・ビー・モルガン・セキュリティーズ・リミテッド（英国金融監督庁認可、ロンドン証券取引所会員）及びその投資銀行業務関連会社の投資銀行業務についてのマーケティング上の名称です。当情報に関して追加に必要な情報がありましたらお問い合わせ下さい。当情報に関するご連絡は、index.research@jpmorgan.com宛にお願いします。当情報に関する追加の情報については、www.morganmarkets.comもご覧ください。当情報の著作権は、ジェー・ビー・モルガン・チェース・アンド・カンパニーに帰属します。

○1万口当たりの費用明細

(2015年5月12日～2016年5月10日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円	%	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	3	0.019	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(そ の 他)	(3)	(0.019)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	(0)	(0.000)	
合 計	3	0.019	
期中の平均基準価額は、17,228円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2015年5月12日～2016年5月10日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	国債証券	千米ドル 16,470	千米ドル 6,961 (186)

*金額は受け渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

*単位未満は切り捨て。

*（ ）内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2015年5月12日～2016年5月10日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	
			$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 1,908	百万円 52	% 2.7	百万円 810	百万円 —	% —
為替直物取引	1,449	174	12.0	774	96	12.4
預金	867	867	100.0	867	867	100.0

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社、野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2016年5月10日現在)

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	57,353	62,230	6,749,527	98.2	59.3	75.7	20.9	1.6
合 計	57,353	62,230	6,749,527	98.2	59.3	75.7	20.9	1.6

*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

*金額の単位未満は切り捨て。

*評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

*スタンダード・アンド・プアーズ、ムーディーズ・インバスターズ・サービスによる格付けを採用しています。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期 末					
	利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
	%	千米ドル	千米ドル	千円		
アメリカ 国債証券	ARGENT-GLOBAL	11.608874	640	935	101,457	2033/12/31
	ARGENT-GLOBAL	11.608874	220	317	34,457	2033/12/31
	ARGENT-GLOBAL	2.5	1,000	628	68,205	2038/12/31
	BOLIVARIAN REP OF VZLA	7.75	400	159	17,266	2019/10/13
	BOLIVARIAN REP OF VZLA	12.75	500	225	24,457	2022/8/23
	BOLIVARIAN REP OF VZLA	9.0	350	135	14,660	2023/5/7
	BOLIVARIAN REP OF VZLA	8.25	400	144	15,639	2024/10/13
	BOLIVARIAN REP OF VZLA	9.25	300	111	12,039	2028/5/7
	BRAZIL GLOBAL	8.875	150	179	19,498	2019/10/14
	BRAZIL GLOBAL	8.875	250	305	33,080	2024/4/15
	BRAZIL GLOBAL	8.75	150	184	19,970	2025/2/4
	BRAZIL GLOBAL	10.125	300	416	45,146	2027/5/15
	BRAZIL GLOBAL	8.25	570	651	70,631	2034/1/20
	BRAZIL GLOBAL	7.125	1,000	1,042	113,069	2037/1/20
	COLOMBIA GLOBAL	7.375	350	398	43,180	2019/3/18
	COLOMBIA GLOBAL	8.125	300	379	41,128	2024/5/21
	COLOMBIA GLOBAL	7.375	220	264	28,693	2037/9/18
	CROATIA	6.625	200	219	23,802	2020/7/14
	CROATIA	6.375	400	435	47,266	2021/3/24
	CROATIA	5.5	200	211	22,966	2023/4/4
	CROATIA	6.0	400	437	47,418	2024/1/26
	FED REPUBLIC OF BRAZIL	5.875	700	761	82,641	2019/1/15
	FED REPUBLIC OF BRAZIL	4.875	630	644	69,867	2021/1/22
	FED REPUBLIC OF BRAZIL	2.625	600	522	56,713	2023/1/5
FED REPUBLIC OF BRAZIL	4.25	600	560	60,764	2025/1/7	
FED REPUBLIC OF BRAZIL	5.625	300	264	28,633	2041/1/7	

銘柄		当 期 末				償還年月日
		利 率	額面金額	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
		%	千米ドル	千米ドル	千円	
アメリカ	国債証券					
	HUNGARY	4.125	200	207	22,496	2018/2/19
	HUNGARY	4.0	500	520	56,418	2019/3/25
	HUNGARY	5.375	400	441	47,878	2023/2/21
	HUNGARY	5.75	300	339	36,873	2023/11/22
	HUNGARY	5.375	400	445	48,272	2024/3/25
	INDONESIA GLOBAL	5.875	600	684	74,259	2024/1/15
	INDONESIA GLOBAL	8.5	700	975	105,759	2035/10/12
	INDONESIA GLOBAL	6.625	200	236	25,690	2037/2/17
	MEXICO GLOBAL	8.3	200	307	33,297	2031/8/15
	MEXICO GLOBAL	7.5	299	414	44,995	2033/4/8
	MEXICO GLOBAL	6.75	150	195	21,190	2034/9/27
	PANAMA GLOBAL	7.125	200	259	28,091	2026/1/29
	PANAMA GLOBAL	8.875	500	720	78,091	2027/9/30
	PANAMA GLOBAL	9.375	250	375	40,740	2029/4/1
	PANAMA GLOBAL	6.7	250	320	34,774	2036/1/26
	PERU GLOBAL	7.35	400	535	58,026	2025/7/21
	PERU GLOBAL	6.55	220	284	30,840	2037/3/14
	PHILIPPINES GLOBAL	9.875	150	182	19,828	2019/1/15
	PHILIPPINES GLOBAL	10.625	700	1,138	123,489	2025/3/16
	PHILIPPINES GLOBAL	9.5	550	935	101,515	2030/2/2
	PHILIPPINES GLOBAL	7.75	200	307	33,373	2031/1/14
	PHILIPPINES GLOBAL	6.375	600	836	90,738	2032/1/15
	REPUBLIC OF COLOMBIA	4.375	600	627	68,004	2021/7/12
	REPUBLIC OF COLOMBIA	2.625	200	187	20,282	2023/3/15
	REPUBLIC OF COLOMBIA	4.0	400	402	43,600	2024/2/26
	REPUBLIC OF COLOMBIA	6.125	800	854	92,624	2041/1/18
	REPUBLIC OF COLOMBIA	5.625	700	705	76,491	2044/2/26
	REPUBLIC OF CROATIA	6.75	400	439	47,646	2019/11/5
	REPUBLIC OF HUNGARY	6.25	320	357	38,734	2020/1/29
	REPUBLIC OF HUNGARY	6.375	500	570	61,872	2021/3/29
	REPUBLIC OF HUNGARY	7.625	250	353	38,311	2041/3/29
	REPUBLIC OF INDONESIA	6.875	400	431	46,767	2018/1/17
	REPUBLIC OF INDONESIA	11.625	350	438	47,570	2019/3/4
	REPUBLIC OF INDONESIA	5.875	550	611	66,376	2020/3/13
	REPUBLIC OF INDONESIA	4.875	300	325	35,266	2021/5/5
	REPUBLIC OF INDONESIA	3.75	300	307	33,312	2022/4/25
	REPUBLIC OF INDONESIA	3.375	200	197	21,472	2023/4/15
	REPUBLIC OF INDONESIA	5.375	250	277	30,093	2023/10/17
	REPUBLIC OF INDONESIA	7.75	700	916	99,449	2038/1/17
	REPUBLIC OF INDONESIA	5.25	400	408	44,331	2042/1/17
	REPUBLIC OF INDONESIA	6.75	600	735	79,751	2044/1/15
	REPUBLIC OF PANAMA	5.2	150	165	17,936	2020/1/30
	REPUBLIC OF PERU	7.125	300	345	37,451	2019/3/30
	REPUBLIC OF PERU	8.75	450	680	73,820	2033/11/21
	REPUBLIC OF PERU	5.625	500	581	63,042	2050/11/18
	REPUBLIC OF PHILIPPINES	6.5	500	589	63,930	2020/1/20
	REPUBLIC OF PHILIPPINES	4.0	400	438	47,554	2021/1/15

銘柄	当	期 末				
		利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
		%	千米ドル	千米ドル	千円	
アメリカ						
国債証券	REPUBLIC OF PHILIPPINES	4.2	200	227	24,643	2024/1/21
	REPUBLIC OF PHILIPPINES	6.375	400	568	61,627	2034/10/23
	REPUBLIC OF PHILIPPINES	5.0	400	502	54,520	2037/1/13
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	6.875	500	551	59,761	2019/5/27
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	5.5	400	425	46,110	2020/3/9
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	5.875	150	163	17,764	2022/5/30
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	4.665	300	299	32,480	2024/1/17
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	5.875	350	375	40,729	2025/9/16
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	6.25	150	162	17,664	2041/3/8
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	5.375	200	194	21,113	2044/7/24
	REPUBLIC OF TURKEY	5.625	400	429	46,587	2021/3/30
	REPUBLIC OF TURKEY	5.125	200	209	22,756	2022/3/25
	REPUBLIC OF TURKEY	6.25	400	443	48,132	2022/9/26
	REPUBLIC OF TURKEY	6.75	500	577	62,677	2040/5/30
	REPUBLIC OF TURKEY	6.0	600	633	68,736	2041/1/14
	REPUBLIC OF TURKEY	4.875	200	182	19,768	2043/4/16
	REPUBLIC OF TURKEY	6.625	700	804	87,306	2045/2/17
	REPUBLIC OF VENEZUELA	11.75	450	188	20,401	2026/10/21
	REPUBLIC OF VENEZUELA	11.95	700	292	31,697	2031/8/5
	REPUBLIC OF VENEZUELA	7.0	200	70	7,646	2038/3/31
	ROMANIA	6.75	400	474	51,472	2022/2/7
	ROMANIA	4.375	200	213	23,120	2023/8/22
	ROMANIA	4.875	400	439	47,639	2024/1/22
	ROMANIA	6.125	150	184	20,061	2044/1/22
	RUSSIA	11.0	400	470	51,067	2018/7/24
	RUSSIA	12.75	520	895	97,147	2028/6/24
	RUSSIA	7.5	1,751	2,139	232,017	2030/3/31
	RUSSIA FOREIGN BOND	5.0	600	636	68,989	2020/4/29
	RUSSIAN FEDERATION	3.5	400	404	43,863	2019/1/16
	RUSSIAN FEDERATION	4.5	400	418	45,443	2022/4/4
	RUSSIAN FEDERATION	4.875	600	641	69,546	2023/9/16
	RUSSIAN FEDERATION	5.625	600	631	68,482	2042/4/4
	RUSSIAN FEDERATION	5.875	400	432	46,948	2043/9/16
	TURKEY GLOBAL	6.75	350	375	40,732	2018/4/3
	TURKEY GLOBAL	7.0	600	663	71,910	2019/3/11
	TURKEY GLOBAL	7.0	300	338	36,693	2020/6/5
	TURKEY GLOBAL	5.75	600	648	70,371	2024/3/22
	TURKEY GLOBAL	7.375	850	1,013	109,937	2025/2/5
	TURKEY GLOBAL	11.875	250	423	45,923	2030/1/15
	TURKEY GLOBAL	8.0	400	516	56,042	2034/2/14
	TURKEY GLOBAL	6.875	420	487	52,904	2036/3/17
	TURKEY GLOBAL	7.25	150	182	19,771	2038/3/5
	UKRAINE GOVERNMENT REGS	7.75	465	440	47,760	2020/9/1
	UKRAINE GOVERNMENT REGS	7.75	209	198	21,534	2021/9/1
	UKRAINE GOVERNMENT REGS	7.75	209	196	21,298	2022/9/1
	UKRAINE GOVERNMENT REGS	7.75	500	468	50,840	2023/9/1
	UKRAINE GOVERNMENT REGS	7.75	500	466	50,569	2024/9/1

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年5月10日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	7,130,490,531	
コール・ローン等	75,143,665	
公社債(評価額)	6,749,527,117	
未収入金	211,910,991	
未収利息	88,937,430	
前払費用	4,971,328	
(B) 負債	256,998,923	
未払金	245,663,338	
未払解約金	11,182,981	
未払利息	4	
その他未払費用	152,600	
(C) 純資産総額(A-B)	6,873,491,608	
元本	4,147,165,223	
次期繰越損益金	2,726,326,385	
(D) 受益権総口数	4,147,165,223口	
1万円当たり基準価額(C/D)	16,574円	

(注) 期首元本額は3,734,679,659円、期中追加設定元本額は1,024,516,570円、期中一部解約元本額は612,031,006円、1口当たり純資産額は1.6574円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

・野村新興国債券インデックスファンド(確定拠出年金向け)	2,320,024,125円
・野村インデックスファンド・新興国債券・為替ヘッジ型	1,217,518,315円
・野村DC運用戦略ファンド	210,644,978円
・野村インデックスファンド・内外7資産バランス・為替ヘッジ型	166,805,642円
・ネクストコア	134,218,410円
・野村世界インデックス・バランス40VA(適格機関投資家専用)	91,287,287円
・ノムラ新興国債券インデックスファンドVA(適格機関投資家専用)	3,585,023円
・野村DC運用戦略ファンドA	2,235,150円
・野村DC運用戦略ファンドM	846,293円

○損益の状況 (2015年5月12日～2016年5月10日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	374,982,851	
受取利息	374,983,654	
支払利息	△ 803	
(B) 有価証券売買損益	△ 680,221,684	
売買益	163,739,384	
売買損	△ 843,961,068	
(C) 保管費用等	△ 1,286,738	
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 306,525,571	
(E) 前期繰越損益金	2,768,133,233	
(F) 追加信託差損益金	707,686,190	
(G) 解約差損益金	△ 442,967,467	
(H) 計(D+E+F+G)	2,726,326,385	
次期繰越損益金(H)	2,726,326,385	

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含まず。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

該当事項はございません。

<お申し込み時の留意点>

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日（以下「申込不可日」といいます。）があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようよろしくお願いいたします。

(2016年5月10日現在)

年 月	日
2016年5月	27、30
6月	—
7月	1、4
8月	—
9月	2、5
10月	—
11月	10、11、22、24
12月	22、26

※2016年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご注意ください。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ (<http://www.nomura-am.co.jp/>) にも掲載いたしております。